

脱酸処理する資料とコンテナ

資料整理と  
プロジェクトの現状

明治学院歴史資料館協力研究員  
キリスト教学校教育同盟史研究プロジェクト委員  
教育同盟史研究プロジェクト報告(新史料より)

## 戦時下の教育同盟

辻 直人



戦前の史料はなぜ  
残つたか

教育同盟は今年創立  
115年目を迎えまし  
た。『キリスト教学校  
教育同盟百年史』編纂  
以降、集められた資料  
を今後の研究にも活か  
せるよう進められてき  
た。資料整理作業は、今  
後、配架及び資料目録  
の確定を目指していま  
す。古い史料について  
は脱酸処理や補修とい  
った作業も今後計画的  
に進めていく予定で  
す。また、これらの史  
料を用いた同盟史研究  
プロジェクトでは、前  
回の記事(2024年  
6月号)で紹介した1  
943(昭和18)年の  
「宗教行事調査」の内  
容を継続して検討して  
おり、来年度には何ら  
かの成果が報告でき  
ばと考えています。

今回の整理作業で見  
つかった史料の中で  
も、昭和十七年度基督  
教々育同盟會書類」と  
『昭和十八年度基督教  
々育同盟會書類』は、  
戦時下の教育同盟の活  
動を知るための貴重な  
ものです。1944(昭和  
19)年度に総会は開かれ  
ず、同年度の記録も現状見つかり  
ないので、この1944  
年、戦時下の教育同盟  
の様子について紹介し  
たいと思います。

戦後80年を迎えた今  
年、戦時下の教育同盟  
の様子について紹介し  
たいと思います。

理事会で「大陸基督教  
教育顧問」に指名され  
たからです。上海で何  
をしていたかと言え  
ば、「中国人教育者ノ  
來訪ヲ受ケソノ相談」  
にのつたり、上海市内

のキリスト教主義中学  
校20校と大学2校(上  
海大学、聖約翰大学)  
の訪問及び校長との懇  
談をしたりしていまし  
た。同年6月には諸学  
校卒業式にも出席して  
祝辞を述べ、「日本ノ  
精神ヲ語リ日支提携  
シテ大東亜建設ノ緊要  
ナルヲ語レリ」、とも  
記録されています。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつなげる役割  
を担っております。少  
子化や業務量の増加な  
ど厳しい状況の中で

私たちも「心の飾り」  
の重要性を再確認する  
ことは、私立学校と  
徒一人ひとりの価値を  
認め、支えていくこと  
が、殊に基督教教育  
家の絶大なる援  
助が必要と主張した  
ことから、大陸との連  
携を強化すべく興亜教  
育常設委員会の設置を  
決議しました。

同年、同盟顧問の田  
川大吉郎(元明治學  
院)が『基督教學校を  
開放して中華留學生を  
歓迎するの議』を出版  
しています。1943

年、戦時下の教育同盟  
の本音や真意を探る  
ことは慎重でなければ  
なりません。ただし、こ  
れらの史料から明らか  
になるのは、当時の教  
育同盟は国策に協力し  
たという「事実」です。

戦後すぐに開かれた  
第33回総会(1946  
年)では、参加者から  
悔い改めの言葉が発せ  
られました。同盟理事  
会である河井道(恵泉  
女学園)は「ザンゲ  
教師ノ信仰復活」と述  
じた。

＊戦前は全国理事会の他、  
京浜と関西に分かれて理事  
会を開催することもありま  
した。

私たちには利益を追求す  
る存在ではなく、人の  
未来へとつな

また少子化による諸問題等について話し合う場となりました。

第一回目のプログラムは開会式に続き、17会場で行われている「探究型授業」を参加者が参観し、その上で、関西学院高等部の西室雅央教諭による「関西学院高等部の探究型授業の取組み」と題する事例報告を聴き



高等部全校礼拝

10月16日(木)～17日(金)、仙台ガーデンパレス、宮城学院中学校高等学校ほかにて開催(参加者22名)集会初日は開会式挙行(担当：宮城学院中学・校高等学校・大久保直樹宗教主事)に続いて、東北学地区代表理事の東北学院・大西晴樹院長に開会挨拶いただいた。その後、宮城学院中高卒業生で「認定NPO法人ACE」副代表の白木朋子氏が講演された(演題『チエンジの扉



白木朋子氏

よう」と題してお話ししていただいた。その後午前中は学校報告、昼食後に教育研究委員会を開催し次年度以降の役員改選を行った。

午後は震災遺構荒浜小学校へフィールドワークに出かけた。往路のバス内では宮城学院中学校高等学校の平林健校長から「東日本大震災の記録」宮城学院

教育研究集会中高部会

10月16日(木)～17日  
(金)、仙台ガーデン  
パレス、宮城学院中  
学校高等学校ほかに  
て開催(参加者22名)



員) 事、関西地区教育研究委

うにして建学の精神を  
「新たな時代」の中で  
展開していくべきか、  
希望と勇気を持つてそ  
の「使命」を遂行する  
ために、キリスト教教  
育同盟という「連帯」  
の意義を強く感じてい  
ます。

●公募

●採用予定日はすべて  
26年4月1日です。

※詳細は各校HP又は  
同盟HP公募欄の募集  
要項をご覧ください。

▼北星学園大学

▼経済学部経済法学科  
職種：ミクロ経済学  
教授、准教授又は講師  
1名

応募締切：12月15日



〈宮城学院中学校高等学校  
校宗教主事、東北・北海  
道地区教育研究委員〉

中学校高等学校はあのとき「と題した講話があつた。「震災後」ではなく「災間」を生きることについて改めて考えるときを持った。

閉会礼拝はラーザー記念東北学院礼拝堂をお借りし、遺愛女子中学校・高等学校の百武真由美宗教主任から「ゆだねられている良いものを」と題してお話ししていただいた。

各校が広報行事等で忙しい時期ではあるが、一人でも多くの同僚の方々と学びと交わりができる貴重な機会として今後も実施されることを願う。

弘前学院聖愛中学高等學校  
地歴史科 専任教員  
明治学院中学校・東  
各若干名  
12月23日  
国語科 3名  
中学校理科 2名  
高等學校理科 1名  
職種 物 2名  
物 2名  
物 1名  
職種 物 2名  
物 2名  
物 1名  
応募締切 ① 26年1月22日  
応募締切 ② 26年1月22日  
応募締切 ③ 26年1月22日  
（受付は 12月15日）

● 公募

職種	II 音樂科	専任教
1名		
心募締切	II 12月24日	
平安女学院中学校	・	
全日製普通科学年制		
職種	II (1)理科 (2)③技術	
家庭科	④⑤情報科	
⑤①②③	非常勤講師	
干名	各若 (3)	
心募締切	II 12月12日	
▽平安女学院高等学校		
ミルトスコース	(全曰)	
制普通科単位制		

## 第67回 中高研究集会

## 「キリスト教学校教育に求められるもの」 「建学の精神の具現化について」



西室雅央氏



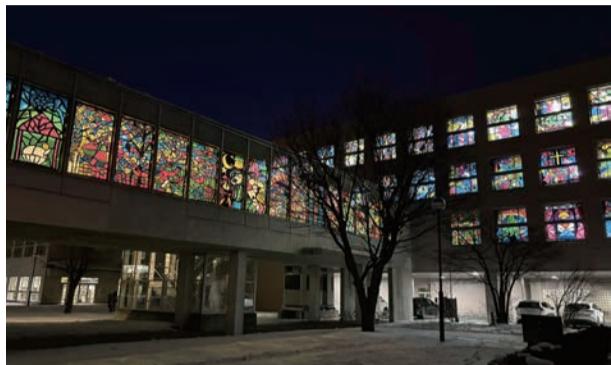
鈴木 契氏

生徒による活動説明

北星学園女子中学高等学校では、高校生を中心の中学校と高校で毎年クリスマス活動の一環としてステンドグラス制作を行っています。ステンドグラスは、黒いラシャ紙を切り抜き、切り抜いた部分に色とりどりのセロハンを貼り重ねて作製

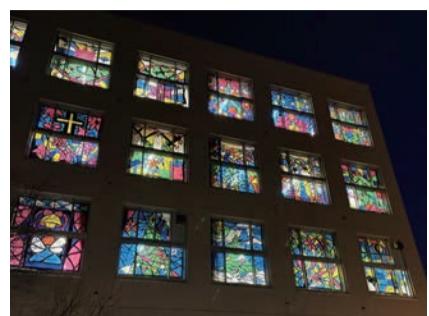
（宗教主任 小西陽祐）

スマス礼拝では、卒業生や地域の方々から「とても綺麗ですね」「毎年楽しみにしていました」といった温かい言葉をいただきます。



北星学園という名前は「世にあつて星のよう輝き」(フィリピの信徒への手紙2章15節より)の言葉に由来します。校名には、一人ひとりの生徒が、それぞれに与えられた光を輝かせる存在に育つてほしいとの願いが込められています。暗闇の中でも輝きを放つ存在でありたいと願いながら、毎年クリスマス時期の夜には本校の生徒が制作したステンドグラスが地域に向けてその光を輝かせ続けています。今年は一部の窓を自作のプロジェクトシ

# *Shine like stars in a dark world*



クリスマス礼拝前の3日間、午後の授業時間を利用して制作する

An aerial photograph showing the university campus nestled among lush green trees. The campus features several large, modern buildings with light-colored roofs. In the background, a dense urban area with numerous smaller houses and apartment buildings is visible, separated from the campus by a green fence. The foreground is dominated by the greenery of the university grounds.

5年、アメリカンボーラーから派遣された女性宣教師イライザ・タルカットとジュリア・ダッドレーによって神戸に創立された、日本で最も長い歴史を持つ女性への教育機関のひとつです。2025年10月12日(日)はまさにその150年の当日にあたり、午後に学内のエミリー・ホワイト・スマス記念講堂で感謝の式典を執り行いました。

# 神戸女学院 創立150周年

（明治7）年に発刊された日本最初の讃美歌の第一番にあたり、現在も讃美歌21・434番「主よ、みもとに近づかん」として歌い継がれています。一同で150年前の歌詞で唱和し、創立時へと思いを馳せました。院長による式辞に続き、キリスト教学校教育同盟を代表された関西学院院長の中道基夫先生をはじめ来賓の皆様よりご祝辞をいただきました。第二部は記念演奏会。本学音楽学部教員の作曲による詩編150編の合唱曲、続いて今回のメインメツセージを主題とする吹奏楽曲、そして1930年代の教員ヨーゼフ・ラスカ作曲のピアノによる祝祭曲を本年3月の作曲科卒業生が管弦楽に編曲した作品、これら三曲を学生と教員が初演しました。第三部では内田樹名譽教授による記念講演を伺い、未来への希望と共にいたしました。

メラヤージ『Bridging Generations』を書いて、良質な伝承を再確認し、やらなる展開へ願いを込めました。第一部の「念礼拝ではまだ讃美歌「我的神」



周年にあたり改めて感じたのは、数字の積み重ねを超えた「神の業」への参与という坦率な応答による神の業が綴られています。創世記には、神の呼びかけとそれに応答による神の業が綴られています。私どもの学園も、神の呼びかけに応えた人たちが神の業に参与する中で、今日へと導かれました。式典は、このことを覚え、聖書に基づく女性のための教育機関であり続けることなど、先人の志を次世代に継承し、新たな拡がりへと祈りを心に刻む大切な機会となりました。同盟各校の皆様とともに、与えられた使命を

ック教会 (Roman Catholic)  
テス **タント**教会 (Protestant)  
それぞれのグループ間の違  
ますが、例え **ば**教会暦などで  
す。また1549年に日本に初め  
スト教は「カトリック」でし  
は1861年に、「プロテス **タント**  
降に伝えられました。伝えら  
違ったことが、日本における  
方に影響しているようです。

タント教会」に、教義についてなどによって「教派」が誕生タント教会の「教派」による方や組織の作り方などに表れますし、礼拝堂の内部にあるが礼拝の時に身に着けるものとあります。キリスト教学する学校は違いによる多様性研修会で出会った他校の方々の礼拝や礼拝堂についてお話を所属する学校とは異なった様もあるでしょう。この多様性れかの「教派」の違いがあるません。

えておきたいのは、「教派」  
一体の神さまを信じ、聖書を  
スはキリストである」ことを  
であり、多様性による豊かさ  
をもつていてこそです。

キリスト教学校教育同盟は  
これからも与えられた使命に  
務めてまいりたいと  
願っています。

クリスマスの希望の輝きが  
皆様とともにありますように。  
主の平和と平安を  
お祈りいたします

2025年12月25日

一般社団法人 キリスト教学校教育同盟  
理事長 西原廉太  
事務局長 清水広幸

# キリスト教の理解を深めるために キリスト教 Q&A

# 「教派」の違いは 豊かさと恵みを



海外から帰国して入学した生徒から質問がありました。「わたしはハリストス正教会に所属していますが、教会についてのレポート課題を書く時にプロテstantt教会の礼拝に出席しなければなりませんか?」。本校ではキリスト教会の礼拝に出席することを奨励し、初めての時には「プロテstantt教会」を紹介します。しかしすでになじみのある教会がある場合は「キリスト教の教会であることを定めているだけですから、ご自身の所属している教会に出席してレポートを書きましょう」と伝えます。生徒は安心した表情を見せました。

イエス・キリストの十字架の死と復活、そして昇天の後、エルサレムに最初の教会が誕生しました。やがて弟子たちの宣教によって教会は各地に形成され成長します。さらに歴史を重ねていくうちに、教会は大きな3つのグループに分かれました、「正教会(Orthodox Church)」

<行事予定> ※予定は状況により変わることがあります。	
12／26(金)	教育研究委員会全国委員会(教育同盟事務局)
2026年	
1／16(金)～17(土)	第68回小学校代表者研修会 (西南学院小学校／長崎市内視察)
6／5(金)～6(土)	第114回定時総会(沖縄キリスト教学院)
11／6(金)～7(土)	第68回学校代表者協議会(聖ステパノ学園)